

米中貿易戦争と 世界経済

**参加
無料**

2019.3.28 **木**

13:30～15:30 (受付開始13:00)

会場 / 福井県立大学地域経済研究所
1F 企業交流室

主催 / 福井県立大学地域経済研究所

2017年の中国共産党大会で建国100年の2049年までに世界の覇権を握ると宣言した習近平国家主席は現覇権国である米国の「虎の尾」を踏んでしまった。米国は中国が知的財産権の侵害、補助金による不公正競争、サイバー攻撃による技術の盗用によりハイテク分野で優位に立とうとしていると非難し、改善が見られなければ高い関税で徹底的に中国経済を締め付ける方針である。世界経済の最大のリスクである米中貿易戦争の行方と世界経済への影響を予想する。

【講師紹介】

中島 精也

丹羽連絡事務所
チーフエコノミスト
福井県立大学客員教授



1972年横浜国立大学経済学部卒業後、伊藤忠商事に入社。調査部エコノミスト、為替証券部為替エコノミスト、秘書部丹羽会長付として経済財政諮問会議を担当、伊藤忠商事チーフエコノミストを経て2015年より現職。これまで日本経済研究センター・山形大学(1976～1978年)、ドイツifo経済研究所客員研究員(1994年～1996年ミュンヘン駐在)、内閣情報調査室国際金融研究会メンバー(1997～2015年)、鳩山総理のエコノミスト懇談会メンバー(2010年)、九州大学大学院非常勤講師、長崎大学非常勤講師、関東学院大学非常勤講師を歴任。著書に「傍若無人なアメリカ経済」(角川新書)、「グローバルエコノミーの潮流」(シグマベイスキャピタル)、「アジア通貨危機の経済学」(編著、東洋経済新報社)。日本経済新聞(夕刊)コラム「十字路」を21年間執筆。現在、PHP研究所グローバルリスク研究会など幾つかの研究プロジェクトに参加する傍ら、日経産業新聞「眼光紙背」、外国為替貿易研究会「国際金融」に定期寄稿、ドイツifo経済研究所「ワールド・エコノミック・サーベイ」の日本経済を担当。

—— フォーラム参加申込書 ——

福井県立大学 地域経済研究所 大久保・大山宛

FAX 0776-61-6017 E-mail keiken@fpu.ac.jp

貴社・貴団体名		TEL
		FAX
所在地 〒		
お名前	所属・役職	
	E-mail	
お名前	所属・役職	
	E-mail	



【お問合せ先】 福井県立大学地域経済研究所 大久保・大山 TEL (0776) 61-6000 (代)